

# 5・6年生の算数

## ○基礎・基本を身に付けるために

- 1 見て分かるノートづくりをしていきましょう。  
→ 先生の説明は集中して聞きましょう。ノートはただ写すだけではなく、先生が話した内容で重要ポイントだと思ったことなど、付け加えながら書きましょう。
- 2 教科書の問題を必ず家でやり直しましょう。  
→ 授業で習ったときには分かっているつもりでも、何もしていないと時間がたてば忘れてしまうものです。  
その日に習ったことをもう一度復習しましょう。



- 3 ドリルを利用して習った範囲の問題を解いてみましょう。  
→ 解答を当てにしないで、まず自分の力で解いてみましょう。結果よりも途中の考え方や計算が大切です。やった後はすぐに答え合わせをしてみましょう。(せっかくやってもやりっ放しでは自分の間違いに気が付かない。)間違えたものはすぐにやり直して、どこで間違えたのかを確認してみましょう。

## ○自主学習はこうしよう

- 1 テストやプリントドリルの問題を何度も繰り返しやってみましょう。  
→ 間違えた問題を中心に、ノートに繰り返し行うことが大切です。  
途中の式や計算をしっかりと書き残すことで、ミスの発見につながります。
- 2 参考書や問題集で新しい問題にチャレンジしましょう。  
→ さらに力を付けたい人は、自分にあつた問題集を選んで学習しましょう。ただし、あまり分厚くないもの、解答の解説ができるだけくわしいものを選ぶことがポイントです。
- 3 自分で問題を作って解いてみましょう。  
→ 学習したことを活用し、自分で適切な問題が作れるようになれば、学習内容を本当に理解したことになります。



## 5・6年生の理科

### ○基礎・基本を身に付けるために

1 教科書の本文や資料、実験器具等の使い方をよく読み、写真や図を確認しましょう。

2 自主学习をするときに見て分かるノートづくりをしていきましょう。

- ・ しっかりとノートに授業の記録をとりましょう。
- ・ 説明や意見で自分が大切と感じたことをメモしましょう。
- ・ 自分が感じたこと、考えたこと、分かったことなどを書き加えましょう。



3 身の回りの自然や環境について不思議に思ったり疑問に思ったりすることを大切にしましょう。

- ・ 考えたことは、友だちと相談したり家族や先生に話したりしてみましょう。

### ○自主学习はこうしよう

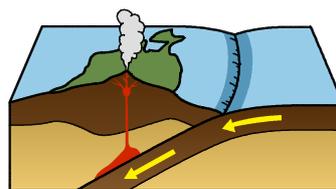
1 授業中に書いたノートを、別のノートに書き直しましょう。

- ・ きれいに分かりやすく書きましょう。
- ・ 授業で学習したことを、言葉だけでなく図や表に書き直しましょう。
- ・ 教科書や図鑑、事典などを使い、自分で調べたことを書き足しましょう。
- ・ 授業で行った観察、実験の「ねらい」「方法」「結果」「結論」についてまとめ直しましょう。

2 授業中に使った問題プリントや単元末の問題をもう一度やってみましょう。

3 教科書で太字になっている言葉をまとめてみましょう。

4 問題集などをもとに学習しましょう。



5 理科、科学に関係あるテレビ番組や新聞記事、本などを読んだときや、タブレット等で観察・実験を紹介している動画を視聴したときに、その感想や不思議に思ったことなどをノートにまとめてみましょう。

6 自分で試してみたことややってみたことがあれば、写真や図にした上で、簡単な説明を書き、記録しておきましょう。生活の中のひらめきや不思議の解決が科学の学習につながってきます。

# 5・6年生の外国語

## ○基礎・基本を身に付けるために

- 1 授業で学んだページ(教科書)に書かれている英語を声に出して読んでみましょう。  
(最初は読めなくても大丈夫。QRコードを活用しましょう。きれいな発音が身につきます。  
分からない時はチェックをしておいて、次の授業で先生や友達に教えてもらいましょう。)
- 2 読むことができた単語や表現を、ノートに書き写しましょう。  
(ノートは、かならず英語用の4線ノート(8~10段がおすすめ)を使いましょう。)
- 3 学習した単語や表現を使って会話をしたり、文を書いたりしてみましょう。



## ○自主学习はこうしよう

- ・ 外国語の学習は、まずは『声にだして』練習しましょう。
  - ・ 書き写す練習をする時は、英語用の4線ノート(8~10段)を使いましょう。
- 1 上に書かれている「基礎・基本を身に付けるために 1~3」を何度も練習しましょう。
  - 2 教科書にある”Small Talk”を自分自身のこととして答えましょう。  
①声に出して答えてみましょう。 ⇒ ②質問と答えを書き写しましょう。
  - 3 教科書にある”Word Link”で同じ仲間の英単語を増やす練習をしましょう。  
※和英辞典を使って、英単語を増やすこともできます。  
①声に出して答えてみましょう。  
(QRコードを読み取れば、音声練習もできます。)  
②読むことができた単語を、4線ノートに書き写しましょう。



### 4 【チャレンジ編】

- ・ NHK for Schoolやいばらきオンラインスタディ、基礎英語、英語の番組や動画、アニメなどを探して視聴しましょう。
- ・ 学習した表現で自由作文を書きましょう。